

# **JVC 4K Clip Manager (for Windows)**

## ユーザーズガイド

## もくじ

JVC 4K Clip Manager (for Windows) ユーザーズガイド	1
もくじ	2
このユーザーズガイドの見かた	3
ソフトウェア使用許諾契約書	4
1. 基本機能	5
2. 動作環境	5
2-1. 対応プラットフォーム	5
2-2. 対応言語	5
3. インストール	5
4. アプリケーション操作手順の流れ	6
5. アプリケーション画面の説明	7
5-1. ウィンドウの構成	7
5-2. 各部の名前とはたらき	7
6. ソースビュー、アーカイブビューでのクリップ表示	11
6-1. サムネイル表示について	11
6-2. 手動設定の場合のメディアドライブ選択について	11
6-4. 4GB 分割されたクリップのサムネイル表示について	12
7. クリップの操作	13
7-1. クリップのアーカイブ	13
7-2. エクスプローラーへのドラッグ&ドロップによるクリップコピー	14
7-4. アーカイブクリップのエクスプローラー表示	15
8. クリップのプレビューとエクスポート	16
8-1. プレビュー	16
8-2. エクスポート	17
9. エラーメッセージについて	18

## このユーザーズガイドの見かた

### 本文中の記号の見かた

ご注意： 操作上の注意が書かれています。

メモ： 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

→： 参考ページや参照項目を示しています。

### 本書記載内容について

- － 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- － 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

### 商標について

- － Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7 および Microsoft .NET は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
- － Intel、Xeon および Core は、米国および他の国における Intel Corporation の登録商標です。Core は、米国および他の国における Intel Corporation の商標です。
- － 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では ™、®、© などのマークは省略してあります。

## ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、以下の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みください。

### ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社 JVC ケンウッド（以下「弊社」といいます）は、お客様に、弊社 4K メモリーカード カメラレコーダー（以下「本製品」といいます）専用の JVC 4K Clip Manager（以下「本ソフト」といいます）を使用する権利を下記の条件で許諾します。

#### 1. 著作権

\* 本ソフトに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトは、日本、アメリカ合衆国およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

#### 2. 権利の許諾

- A. お客様は、本契約の条項に従って、本製品とともに本ソフトを使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得します。
- B. お客様は、お客様のコンピューターに搭載された HDD その他の記憶装置に本ソフトをインストールし、使用することができます。
- C. お客様は、本ソフトをバックアップまたは保存の目的において複製することができます。

#### 3. 制限事項

- A. お客様は、いかなる方法によっても、本ソフトの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。ただし、適法と認められる場合はこの限りではありません。
- B. お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトを全部または一部であるかを問わず、使用、複製することはできません。
- C. お客様には本ソフトを第三者に使用許諾する権利はなく、またお客様は本ソフトを第三者に販売、貸与またはリースすることはできません。

#### 4. 限定保証

本ソフトは、一切の保証なく、現状で提供されるものであり、弊社はその商品性、特定用途への適合性をはじめ、明示的にも黙示的にも本ソフトに関して一切保証しません。本ソフトに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

#### 5. 責任の制限

弊社は、本契約その他いかなる場合においても、本ソフトに関連する結果的あるいは付随的損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます）について、一切責任を負いません。お客様は、本ソフトの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より弊社を免責し、保証するものとします。

#### 6. 契約期間

- A. 本契約は、お客様が本ソフトをお客様のコンピューターにインストールされた日を以て発効し、本条第 2 項の規定により弊社が解除しない限り有効に存続するものとします。
- B. お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、弊社は、お客様に対し、催告を行うことなく直ちに本契約を解除することができます。その場合、弊社は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。なお、本契約が終了したときには、お客様は直ちにお客様のハードウェアに保存されている本ソフトを破棄（お客様のコンピューター上のメモリーからの消去を含みます）するものとします。

#### 7. 輸出管理

お客様は、日本ならびにその他の関係国が、本ソフトあるいはそれに含まれる情報・技術を輸出禁止ないし制限している国、地域並びに者に対して、輸出または出荷しないことに同意します。

#### 8. その他

- A. 弊社の正当な代表者が署名した書面による場合を除き、本契約のいかなる修正、変更、追加、削除その他改変も無効とします。
- B. 本契約のいずれかの規定が法律で無効とされた場合も、他の規定は依然有効とします。
- C. 本契約は日本国法を準拠法とします。本契約に関連または起因する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。

## 1. 基本機能

JVC 4K Clip Manager（以下、本ソフトウェア）は、4K メモリーカードカメラレコーダー GY-HMQ10（以下、本機）で撮影したクリップのサムネイル閲覧とアーカイブをおこなうためのアプリケーションソフトウェアです。また、外部アプリケーションを使うことにより、撮影したクリップのプレビューや 4K2K 解像度のクリップにコーデック変換しエクスポートすることができます。

## 2. 動作環境

### 2-1. 対応プラットフォーム

本ソフトウェアは、Microsoft Windows ベースのアプリケーションで、Microsoft .NET Framework を使用して構築されています。

OS	Microsoft Windows XP SP3 以上（32bit）、Microsoft Windows Vista SP2 以上（32bit/64bit）および Microsoft Windows 7（32bit/64bit）
CPU	Intel 社製プロセッサ、Xeon、Core Duo 同等以上
メモリー	2GB 以上を推奨
ハードディスク	10GB 以上の空き容量（扱う動画ファイルの容量によります）
インターフェイス	SD カードインターフェイス
その他要件	－ Microsoft .NET Framework 2.0 以上（Microsoft Windows XP の場合） － 素材クリップのプレビューおよび 4K2K 解像度のクリップへのエクスポートをおこなうための外部アプリケーション環境例 GrassValley 社製 EDIUS 6 または EDIUS Pro 6.5 が動作する環境で、AVCHD converter Ver.4.30 以上がインストールされていること。

### 2-2. 対応言語

対応言語は日本語と英語のみです。日本語以外の動作環境では英語表示となります。

## 3. インストール

インストーラープログラム JVC4KClipManager\_Installer.exe を実行します。zip ファイル等で圧縮されている場合は解凍すると取り出すことができます。

実行すると使用する言語を選択するウィンドウが表示されますので、日本語を選択すると下の図にあるようなウィンドウが起動します。ウィザードに従ってインストールを行なってください。



## 4. アプリケーション操作手順の流れ

ここでは、本ソフトウェアを使って 4K2K モードで撮影されたクリップの操作手順について説明します。クリップを操作する基本的な手順は以下のような流れとなります。

ご注意：

・クリップのアーカイブは必ず本ソフトウェアを使って行ってください。アーカイブ先のフォルダにはクリップ以外の情報ファイルがあるため、別の方法で操作するとクリップの管理ができなくなります。

Step 1	<p><b><u>撮影済みメディアのサムネイルを表示する</u></b></p> <p>4K2K モードで撮影した 4 枚の SD カードを USB 接続でコンピューターにマウントし、撮影したクリップのサムネイル画像を一覧表示します。</p> <p>SD カードをボリュームごとコンピューターにコピーした場合には、手動選択モードで 4 つのボリュームを選択することで撮影したクリップのサムネイル画像を一覧表示することができます。</p>
--------	--



Step 2	<p><b><u>クリップをコンピューターにアーカイブする</u></b></p> <p>コンピューターにアーカイブするためのフォルダを設定、登録し、サムネイル画像の一覧から選択したクリップをアーカイブフォルダにコピーします。</p> <p>4 枚の SD カードに記録された 4K2K モードのクリップを、アーカイブ先のフォルダに集める事ができます。</p>
--------	--

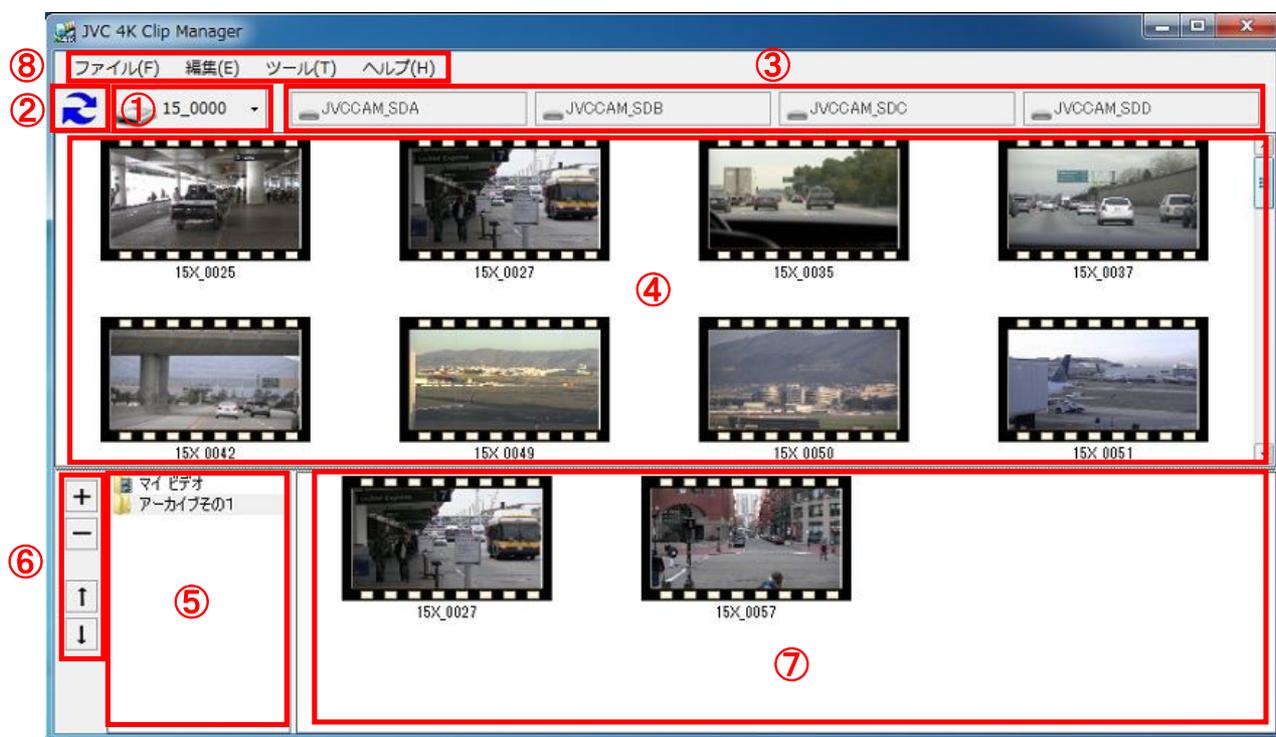


Step 3	<p><b><u>外部アプリケーションと連携させて、撮影したクリップのプレビューおよび 4K ビデオ編集に対応したコーデックにエクスポートする</u></b></p> <p>GrassValley 社のアプリケーションを登録することによって、4K2K モードで撮影したクリップのプレビューおよび、GrassValley 社の EDIUS 6 などのビデオ編集ソフトウェアで編集できるクリップとしてエクスポートします。</p>
--------	--

## 5. アプリケーション画面の説明

### 5-1. ウィンドウの構成

本ソフトウェアを起動すると下記のような画面が表示されます。



### 5-2. 各部の名前とはたらき

#### ① ソース選択

手動設定、あるいは自動検出したクリップメディアを表示します。

本機、あるいは4枚分のSDカードリーダーをUSB接続してリムーバブルメディアがマウントされたら、②の更新ボタンを押します。ソース選択でリムーバブルメディアが選択できるようになり、カードに記録されたクリップが自動検出されます。2組以上のメディアドライブが接続された場合は、ソース選択で切り換えて表示することができます。

手動選択が表示されている場合は、4つのSDカードのボリュームがコピーされたフォルダを選択することでクリップを検出することができます。

メモ：

SDカードのボリュームをコンピューターのハードディスクドライブなどにコピーする場合

- ・ 本機の A, B, C, D それぞれのメディアを別々のフォルダ（フォルダ名の例：JVCCAM\_SDA, JVCCAM\_SDB, JVCCAM\_SDC, JVCCAM\_SDD）にコピーしてください。
- ・ このフォルダに、SDカードの”PRIVATE”フォルダ以下を全てコピーしてください。  
（参考： 本機取扱説明書、「ファイルとフォルダの一覧について」）
- ・ MP4クリップだけをコピーしても本ソフトウェアでは認識できません。

## ② 更新ボタン

リムーバブルメディアをスキャンしてクリップメディアを検出するためのボタンです。リムーバブルメディアがマウントされたらこのボタンを押してください。

## ③ ボリューム選択

ソース選択①が手動設定の時に、SD カードのボリュームをコピーしたフォルダを選択します。A, B, C, D それぞれのボリュームを同じ順番で選択してください。

メモ：

エクスプローラーなどで対象となるフォルダを表示させて、ボリューム選択ウィンドウにドラッグ&ドロップしても選択することができます。

ご注意：

- ・ SD カードからコピーした A, B, C, D それぞれのボリュームのフォルダ（①のメモ欄の例の場合、JVCCAM\_SDA, JVCCAM\_SDB, JVCCAM\_SDC, JVCCAM\_SDD）を選択してください。ボリューム以外のフォルダを選択しても認識されません。
- ・ 各ボリューム A, B, C, D の位置を間違えて選択するとエラーメッセージを表示して選択されません。（例： ボリューム A の位置にボリューム B のフォルダを選択する等）

## ④ ソースビュー

ソース選択①で検出されたボリュームに収録されているクリップのサムネイル画像が一覧表示されます。サムネイル画像とともに、クリップ名と撮影日時も表示されます。

メモ：

- ・ クリップは撮影した日時の順番で表示されます。
- ・ サムネイル画像からクリップのプレビュー、エクスポートをおこなうには → 8.を参照
- ・ 長時間の撮影で 4GB に自動分割されたクリップのサムネイル表示 → 6-4.を参照

## ⑤ アーカイブフォルダビュー

アーカイブ先として登録されているフォルダが表示されます。フォルダ名をクリックして選択すると、フォルダにアーカイブされているクリップのサムネイル画像の一覧がアーカイブビュー⑦に表示されます。

また、このウィンドウ上でコンテキストメニューをひらくと、アーカイブフォルダの追加、除外や、選択されているアーカイブフォルダをエクスプローラーに表示することができます。

ご注意：

- ・ アーカイブフォルダの左端にあるフォルダアイコンが表示されない場合、正しく登録がされていません。フォルダが名称変更、もしくは移動、削除された可能性がありますので、登録しなおしてください。

## ⑥ アーカイブフォルダ追加・除外ボタン

アーカイブ先として登録するフォルダの追加（＋）、および除外（－）をおこないます。フォルダの追加ボタンを押すとフォルダ選択用のウィンドウが起動しますが、ここで新規フォルダを作成することもできます。また、アップボタン（↑）、ダウンボタン（↓）で選択するフォルダの移動や順番の変更ができます。

メモ：

エクスプローラーなどで追加したいフォルダを表示させて、アーカイブフォルダビューにドラッグ&ドロップしても登録することができます。

## ⑦ アーカイブビュー

選択されたアーカイブフォルダにアーカイブされたクリップのサムネイル画像が一覧表示されます。サムネイル画像とともに、クリップ名と撮影日時も表示されます。

メモ：

- ・ クリップは撮影した日時の順番で表示されます。
- ・ サムネイル画像からクリップのプレビュー、エクスポートをおこなうには → 8.を参照
- ・ 長時間の撮影で4GBに自動分割されたクリップのサムネイル表示 → 6-4.を参照

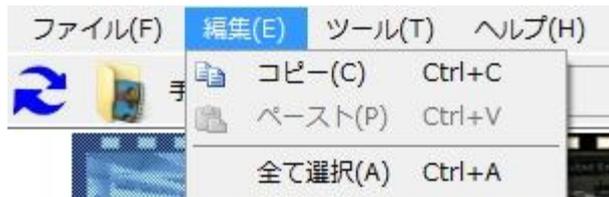
## ⑧ アプリケーションメニュー

### ファイル（F）メニュー



- **更新（R）**  
②更新ボタンと同じです。F5 キーでも同じ働きをします。
- **プレビュー（V）**  
外部アプリケーションを起動して選択したクリップのプレビューを実行します。Ctrl キーを押しながら Space キーを押しても同じ働きをします。
- **エクスポート（T）**  
外部アプリケーションを起動して選択したクリップのエクスポートを実行します。Ctrl キーを押しながら E キーを押しても同じ働きをします。
- **終了（X）**  
本アプリケーションを終了します。Alt キーを押しながら F4 キー、あるいは操作ウィンドウの右上隅にある X ボタンを押しても同じ働きをします。

## 編集 (E) メニュー



- **コピー (C)**

④ソースビューで選択したクリップをコピーします。Ctrl キーを押しながら C キーを押しても同じ働きをします。

- **ペースト (P)**

上記コピー操作をおこなったあとに、⑦アーカイブビューからペーストを選択するとクリップのアーカイブを実行します。Ctrl キーを押しながら V キーを押しても同じ働きをします。

- **全て選択 (A)**

④ソースビューあるいは⑦アーカイブビューで表示されているクリップを全て選択します。Ctrl キーを押しながら A キーを押しても同じ働きをします。

## ツール (T) メニュー



- **オプション (O)**

外部アプリケーションの設定ダイアログを開きます。設定ダイアログウィンドウでは、プレビュー用、エクスポート用のアプリケーションを指定することができます。下の図では、GrassValley 社の AVCHD converter を指定しています。



## ヘルプ (H) メニュー



- **バージョン情報 (A)**

本アプリケーションのバージョン情報ダイアログを開きます。

## 6. ソースビュー、アーカイブビューでのクリップ表示

### 6-1. サムネイル表示について

クリップのサムネイル映像は、メディアドライブ A のクリップに記録されているサムネイルデータを表示します。

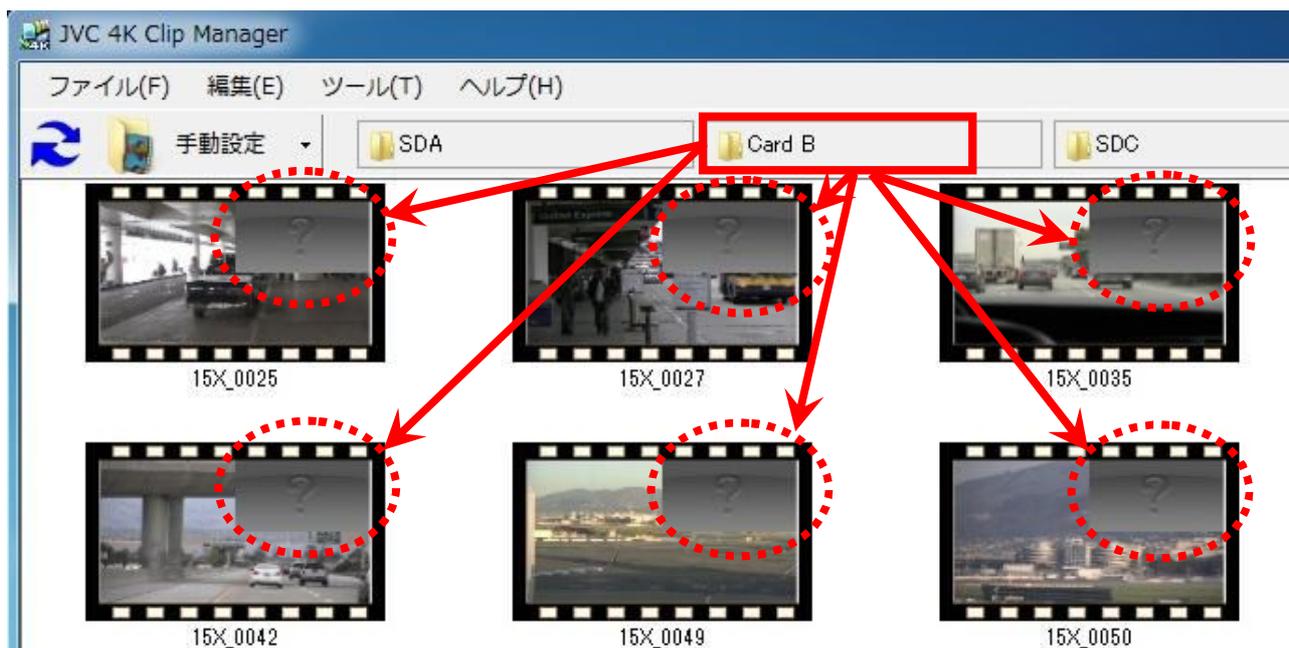
メモ：

本ソフトウェアでは、Mac バージョンのようにサムネイルのサイズを変更する、あるいは高解像度サムネイルを表示することはできません。

### 6-2. 手動設定の場合のメディアドライブ選択について

手動設定では A, B, C, D の 4 つのボリュームのあるフォルダを選択してクリップのサムネイル画像を一覧表示しますが、組み合わせの違うメディアのボリュームを選択すると、サムネイル画像の該当するボリューム位置に（？）マークを表示します。下の図では、ボリューム B が間違った組み合わせであることを示しています。（？）マークが表示された場合は正しいボリュームを選択し直してください。

（？）マークが表示されたクリップはアーカイブやプレビュー、エクスポートができません。



メモ：

本ソフトウェアではクリップの検出はボリューム A を基準におこないます。正しい組み合わせでクリップのサムネイル画像を一覧表示している状態から、ボリューム A を他のメディアに変更すると、ボリューム A のサムネイル画像一覧に切り換わり、B, C, D のボリュームは（？）表示になります。

#### 6-4. 4GB 分割されたクリップのサムネイル表示について

ソースビュー (5-2. ④)、アーカイブビュー (5-2. ⑦) に表示されるクリップが、長時間の撮影で 4GB に自動分割されている場合、以下の図のようなサムネイル枠表示になります。

- ・ 分割のない単独クリップ



- ・ 先頭クリップ： 縦枠の右端が白く表示されます



- ・ 中間クリップ： 縦枠の両端が白く表示されます



- ・ 終端クリップ： 縦枠の左端が白く表示されます



メモ： \_\_\_\_\_

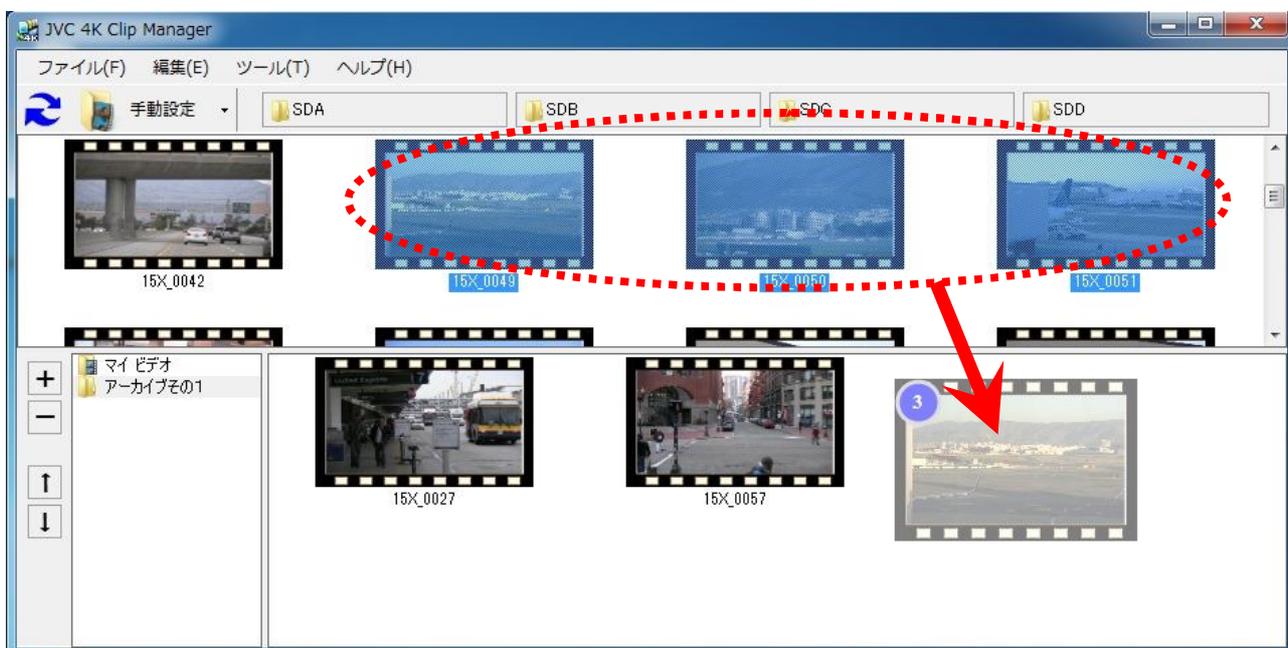
4GB 自動分割されているクリップのアーカイブやプレビュー、エクスポートは、分割された単位ではなく分割点をすべて結合した一本のクリップとして取り扱います。詳しくは各項目を参照ください。

---

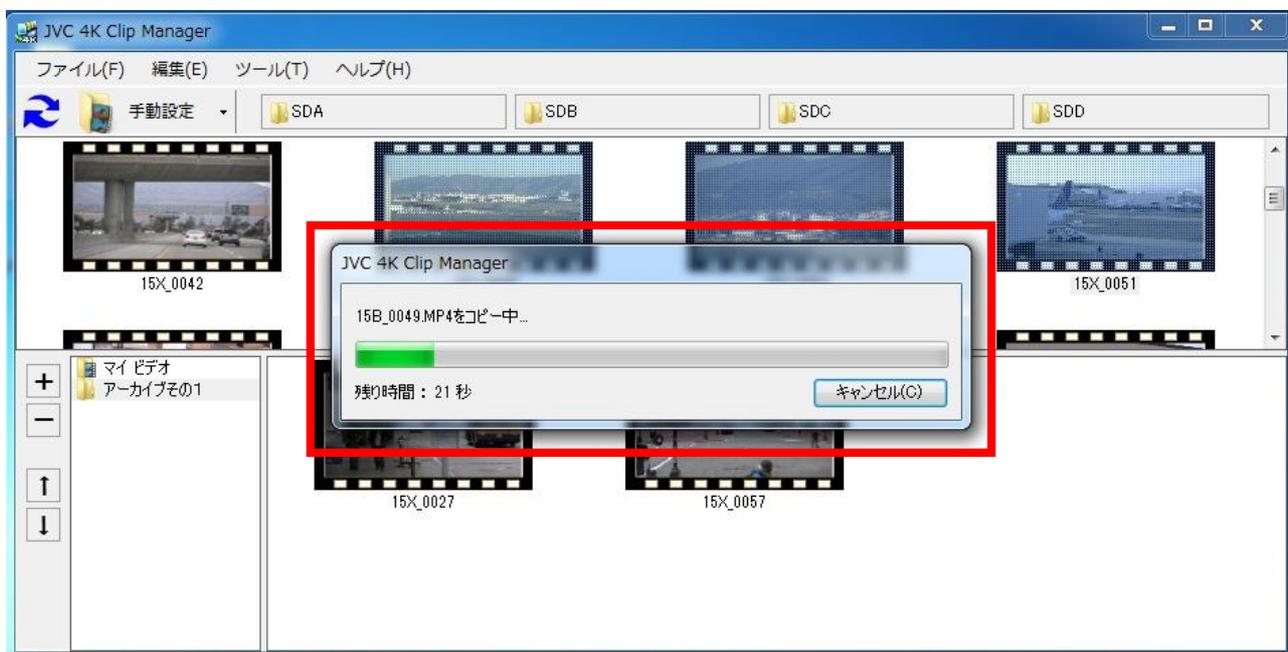
## 7. クリップの操作

### 7-1. クリップのアーカイブ

ソースビュー（5-2. ④）に表示されたクリップをアーカイブするには、クリップを選択しながらアーカイブビュー（5-2. ⑦）にドラッグ&ドロップします。複数のクリップを選択することができます。



アーカイブ中のクリップコピーの進捗状況は、シートダイアログの残り時間で表示されます。

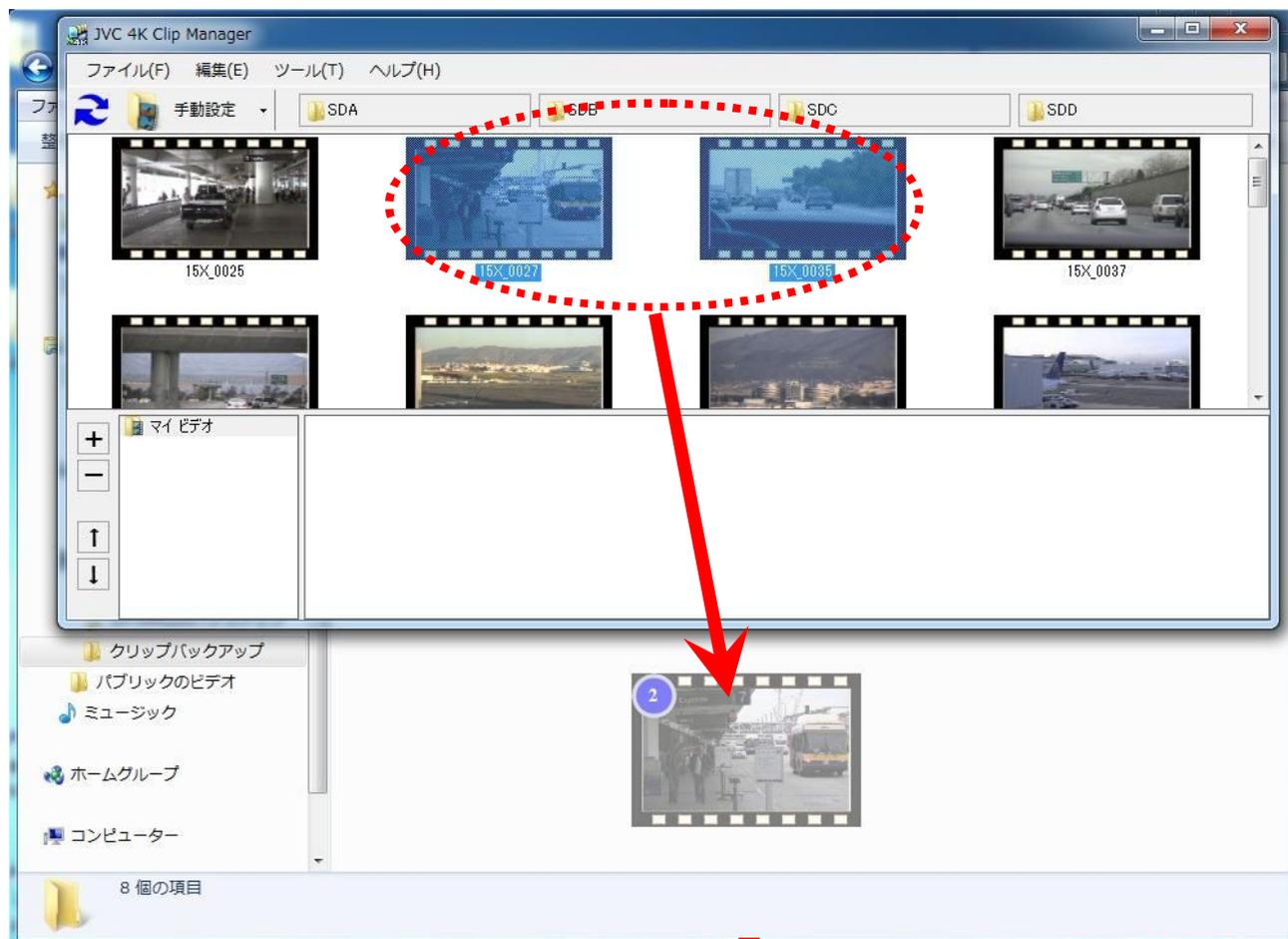


メモ：

- ・ クリップのアーカイブは、アーカイブフォルダにクリップを収納するためのフォルダを作成して、その中に A, B, C, D の 4 つのクリップをコピーします。
- ・ 4GB 分割されたクリップをアーカイブする場合は、分割された一部のクリップが選択されていても一連の記録全てのクリップがアーカイブされます。また、分割されたクリップごとにフォルダを作成します。

## 7-2. エクスプローラーへのドラッグ&ドロップによるクリップコピー

ソースビュー（5-2. ④）でクリップを選択した状態からエクスプローラーへのドラッグ&ドロップをおこなうことにより、任意のフォルダへクリップをコピーすることができます。

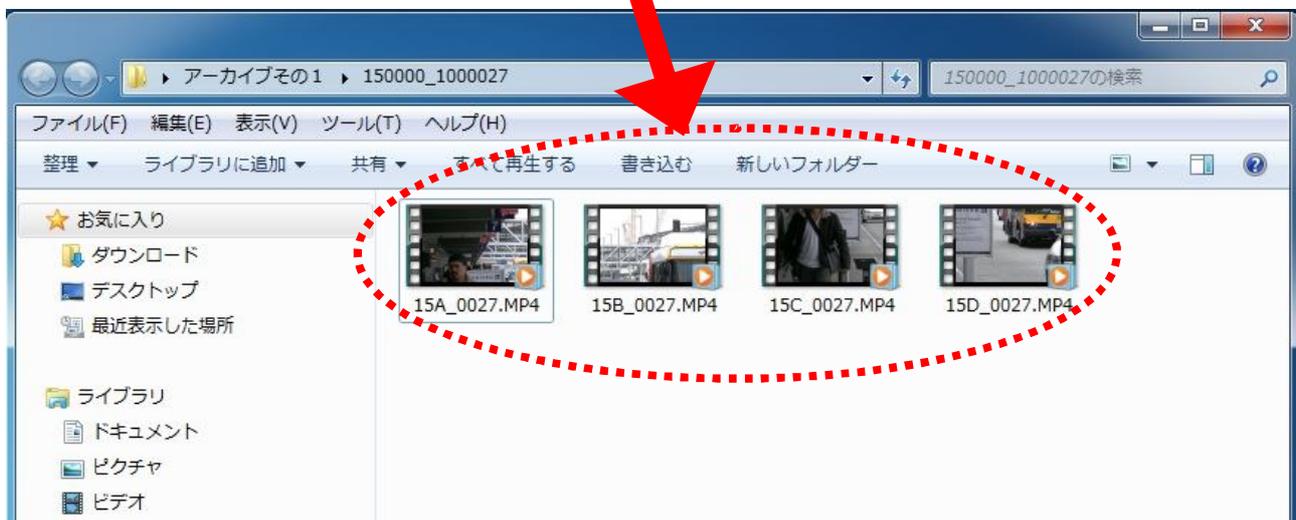


メモ：

- ・ 4GB 分割されたクリップの場合は一連の記録全てのクリップがコピーされます。
- ・ アーカイブ操作ではないため、クリップコピーしたフォルダはアーカイブフォルダに登録してもサムネイル表示されません。

#### 7-4. アーカイブクリップのエクスプローラー表示

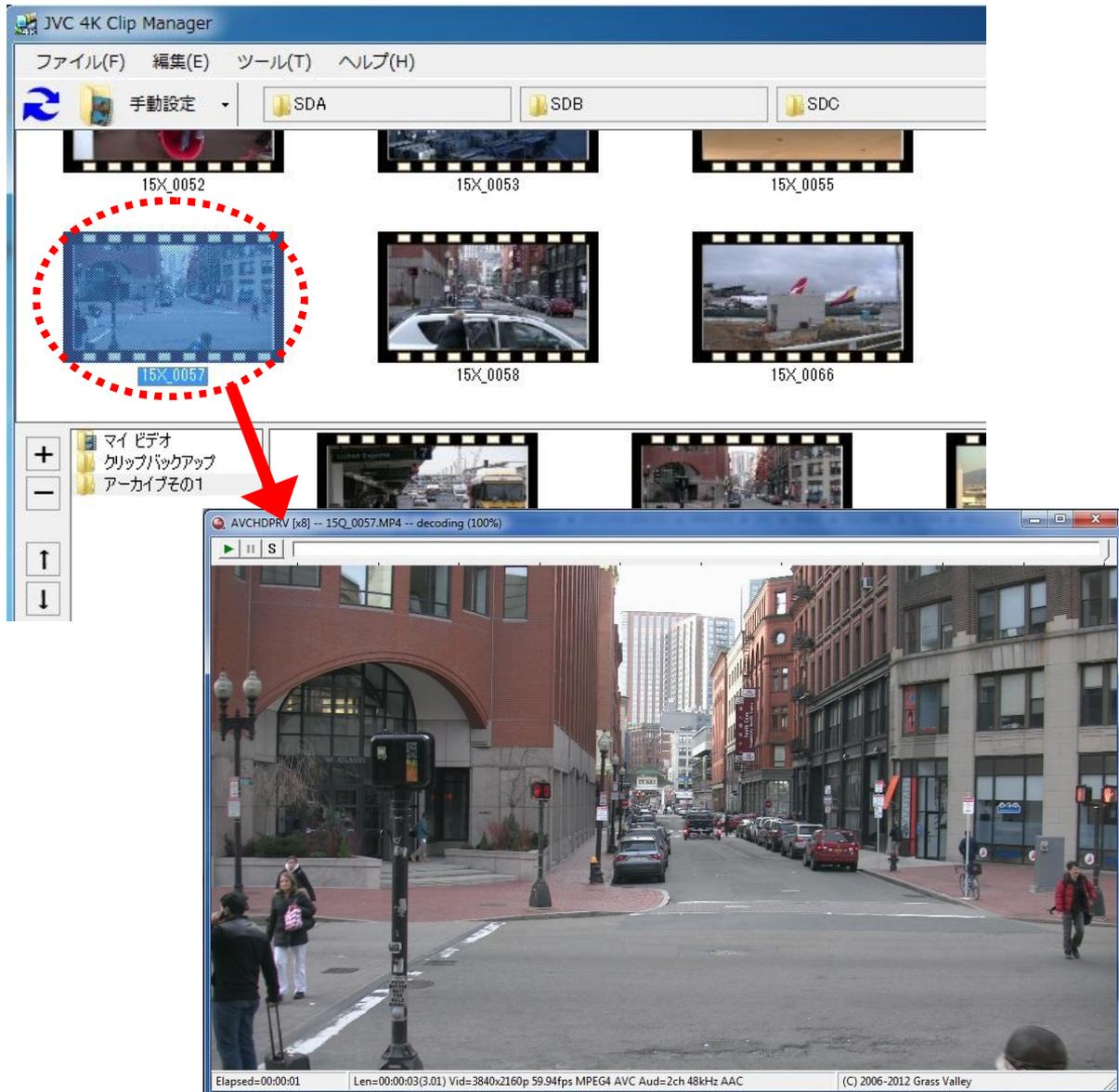
アーカイブビュー（5-2. ⑦）でクリップを選択した状態から、コンテキストメニューの [エクスプローラーに表示] を選ぶと、エクスプローラーが起動してアーカイブフォルダに収納されている A, B, C, D の4つのクリップが表示されます。



## 8. クリップのプレビューとエクスポート

### 8-1. プレビュー

アプリケーションメニュー（5-2. ⑧）のツール（T）→オプション（O）：外部アプリケーションの設定で、プレビュー用アプリケーションが設定されていると、ソースビュー（5-2. ④）あるいはアーカイブビュー（5-2. ⑦）で選択したクリップをダブルクリックすることで、プレビュー再生することができます。

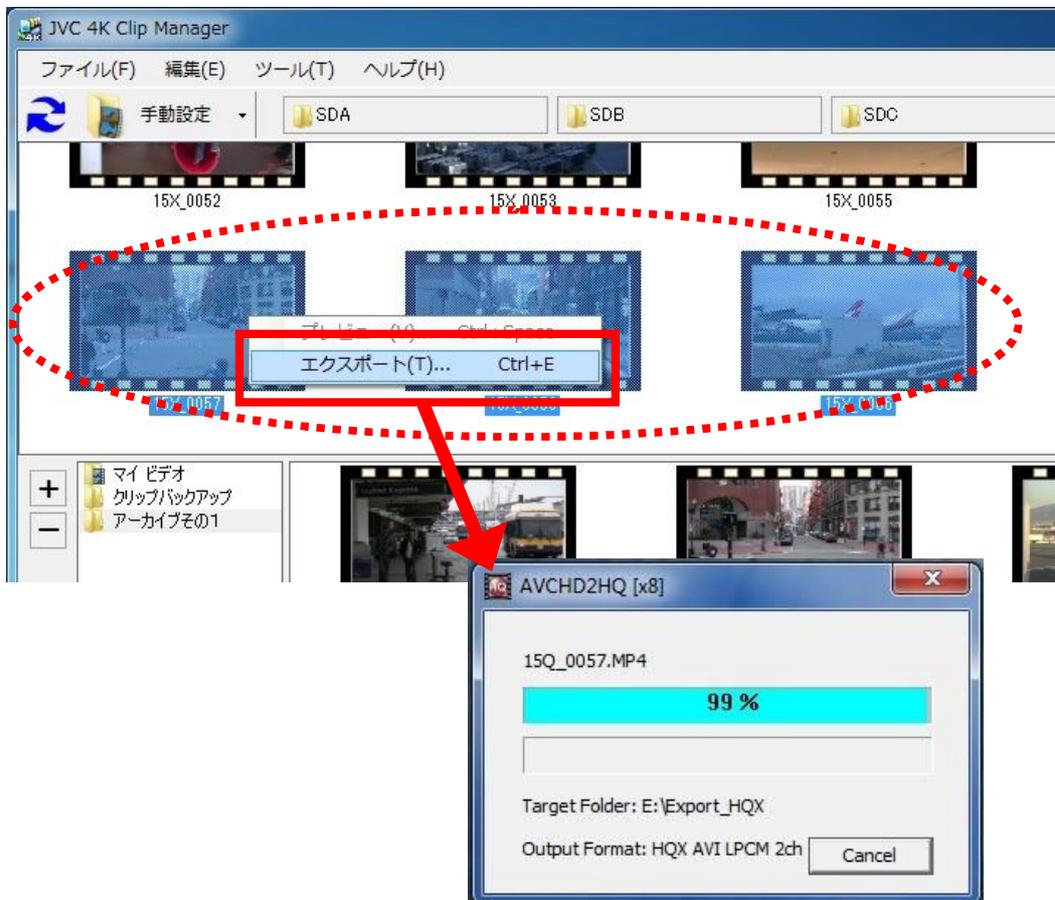


メモ：

- ・ 本ユーザーズガイドでは、GrassValley社のAVCHD converterを使用しています。
- ・ アプリケーションメニュー（5-2. ⑧）のファイル（F）→プレビュー（V）でも実行することができます。また、クリップを選択した状態でコンテキストメニューから実行することもできます。
- ・ プレビューアプリケーションは4K2Kを構成するA、B、C、Dの4つのクリップを自動的に合成し、4GB自動分割されたクリップは単一クリップに自動的に結合してから再生します。
- ・ 4GB自動分割された場合を除いて、複数のクリップをまとめてプレビューする事はできません。
- ・ プレビューは簡易再生ですので、オリジナルの画質、フレームレートどおりに再生されない場合があります。

## 8-2. エクスポート

アプリケーションメニュー (5-2. ⑧) のツール (T) - オプション (O) : 外部アプリケーションの設定で、エクスポート用アプリケーションが設定されていると、ソースビュー (5-2. ④) あるいはアーカイブビュー (5-2. ⑦) で選択したクリップを 4K2K 解像度のコーデックファイルにエクスポートすることができます。クリップを選択した状態でコンテキストメニューからエクスポートを選択して実行します。



エクスポートを実行すると、上図のように外部アプリケーションが起動して進捗状況のダイアログが表示されます。エクスポートが完了するとダイアログが閉じ、外部アプリケーションで指定された場所にコーデック変換された 4K2K 解像度のクリップが作成されます。

変換したクリップは GrassValley 社の EDIUS 6 または EDIUS Pro 6.5 などのビデオ編集ソフトウェアに読み込んで編集することができます。

メモ :

- ・ 本ユーザーズガイドでは、GrassValley 社の AVCHD converter を使用しています。
- ・ アプリケーションメニュー (5-2. ⑧) のファイル (F) - エクスポート (T) でも実行することができます。
- ・ エクスポートアプリケーションは 4K2K を構成する A, B, C, D の 4 つのクリップを自動的に合成し、4GB 自動分割されたクリップは単一クリップに自動的に結合してから再生します。
- ・ 複数のクリップをまとめて一度にエクスポートすることができます。
- ・ 4GB 自動分割されたクリップは、一部のクリップが指定されていても一連の記録全てがエクスポートされます。

## 9. エラーメッセージについて

本ソフトウェアでクリップ操作をおこなった際などに発生するエラーメッセージとその説明です。エラーの原因と考えられる項目を修正してください。

エラーメッセージ	エラーの説明
<p>選択した項目と Clip が一致しません            [英語表記]            Clip and the selected item does not match.</p>	<p>手動選択でクリップのフォルダを設定した際のエラーです。A, B, C, D の4つのボリュームのあるフォルダを選択するさいに間違っただフォルダを設定した場合にこのエラーメッセージを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A ボリューム位置に B ボリュームを設定するなど、間違っただボリューム指定をした。</li> <li>・ カードボリューム以外のフォルダを設定した。SD カードからコピーした際の PRIVATE フォルダの上位フォルダがカードボリュームとなります。</li> </ul>
<p>エラーが発生したため、以下のファイルのコピーができませんでした。            [英語表記]            Error has occurred. Following files were not copied.</p>	<p>クリップのアーカイブや保存、コピーを実行した際のエラーです。以下のような原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コピー元となるファイルが見つからない。</li> <li>・ コピー先のアーカイブフォルダに書き込みの権限がない。</li> <li>・ コピー先のボリュームの空き容量が足りない。</li> <li>・ コピー先のアーカイブフォルダを Finder など で名前変更したか、フォルダを移動／削除した。(フォルダアイコンが (?) マークになっている場合があります)</li> </ul>
<p>エラーが発生しました。            [英語表記]            Error has occurred.</p>	<p>想定外のエラーが発生した時に表示します。本アプリケーションを閉じてから再度実行してください。</p>
<p>プレビュー用のアプリケーションが見つかりませんでした。            [英語表記]            Applications for the preview were not found.</p>	<p>プレビュー用の外部アプリケーションが起動できない場合に表示します。以下のような原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プレビュー用アプリケーションが設定されていない。</li> <li>・ 設定された外部アプリケーションが正しくインストールされていない。</li> </ul> <p>※ プレビュー用外部アプリケーション側のエラーが発生する場合は、外部アプリケーションメーカーにお問い合わせください。</p>
<p>エクスポート用のアプリケーションが見つかりませんでした。            [英語表記]            Applications for export could not be found.</p>	<p>エクスポート用の外部アプリケーションが起動できない場合に表示します。以下のような原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エクスポート用アプリケーションが設定されていない。</li> <li>・ 設定された外部アプリケーションが正しくインストールされていない。</li> </ul> <p>※ エクスポート用外部アプリケーション側のエラーが発生する場合は、外部アプリケーションメーカーにお問い合わせください。</p>
<p>選択したファイルはすでにコピーされています            [英語表記]            Selected file has been copied already.</p>	<p>アーカイブに選択されたファイルが全てコピー済みだった場合に表示します。アーカイブするファイル、アーカイブ先フォルダを再度確認してください。</p>

**JVC 4K Clip Manager (for Windows)  
USER'S GUIDE**